

## 花かごしま2011 キャラバン隊がPR!

8月31日(火)、鹿児島県内で開催される第28回全国都市緑化かごしまフェア『花かごしま2011』のPRキャラバン隊が本町を訪れました。

町長へキャラバン隊のフラワーエンジェルかごしま春山菜穂子さんから実行委員長である伊藤知事のメッセージ伝達とぐりぶーのぬいぐるみが手渡されました。

このフェアは、九州新幹線全線開業にあわせて、平成23年3月16日から5月22日まで66日間にわたり開催する花と緑の博覧会です。

本町でも、道の駅、くにの松原キャンプ場、国道220号線沿船迫自治公民館前・牧之内地区、ニューウェーブ大崎が、『おもてなしの心』を表現する回遊拠点として、開催期間中に、花・緑に関する装飾演出が行われます。



◀猛暑日に訪れたイメージキャラクター”ぐりぶー”も体調管理に十分気をつけている様子です。

ロビーで血圧チェック!



▲キャラバン隊のフラワーエンジェルかごしま春山菜穂子さんとイメージキャラクターの『ぐりぶー』

## 災害時における応急生活物資 の供給に関する協定を締結!

9月24日(金)、町は、鹿児島県LPガス協会曾於支部と『災害時における生活物資(LPガス等)の供給に関する協定』を締結しました。

この協定は、大規模な災害が発生した際、炊き出し用のLPガスボンベが被災地域や避難所に届けられるものです。

同協会曾於支部長外山俊明さんは、「LPガスは極めて重要なエネルギーです。被災者及び避難者の生活を安定させ、安全と安心を確保したい。災害が起きたときは速やかに応急生活物資を届けられるよう大崎分会と協力体制を整えたい」と話されました。



▲曾於支部長(写真右から3番目)と大崎分会の皆様

## スイスで農家生活体験! 牧之内集落宮迫さん

9月17日(金)農村女性海外農家体験研修に参加した牧之内集落の宮迫智子さんが、研修報告に役場を訪れました。

宮迫さんは、平成20年に農業生産法人を設立し、ご夫婦で露地野菜栽培に取り組んでいます。

海外の農家でホームステイ体験等の研修を通じ、地域農業を支える女性として成長したいとの思いからこの研修に参加したそうです。

訪問したスイスでは、農業に取り組む姿勢、環境に対する考え方等、日本との違いにとても驚いたそうです。「研修を通じて学んだことを少しでも多くの方々に伝えて行きたい」と話されました。



▲農業を営む女性に元気を!と大崎町農業女性の会『こすもす』でも活動中です。